

高齢者の薬に詳しくなって、認知症ケアの腕を上げよう

# 認知症ケアが上達する薬の知識

横浜  
会場

薬によってお年寄りがどう変わるかを知らなければ、  
これからの高齢者介護はできない！

東京  
会場

2019年  
日時：8月2日(金) 10:30～16:00

会場：横浜情報文化センター  
(大会議室)

(神奈川県横浜市中区大通11)  
☆JR「関内」駅南口より徒歩10分、  
みなとみらい線「日本大通り」駅3番出口直結

2019年  
日時：8月25日(日) 10:30～16:00

会場：総合ケアセンター駒場苑  
(2階)

(東京都目黒区大橋2-19-1)  
☆京王井の頭線「駒場東大前」駅西口より徒歩5分

## < 認知症介護&医療の全てが分かる1日コース >

### 【講師】

ひがしだ つとむ  
東田 勉



フリーライター。介護・福祉・医療分野の綿密な取材をもとに執筆した著書は多数。  
2014年に刊行された『認知症の「真実」』（講談社現代新書）はベストセラーに。長尾和宏医師との共著『認知症の薬をやめると認知症がよくなる人がいるって本当ですか？』（現代書林）、村瀬孝生氏との共著『認知症をつくっているのは誰なのか』（SB新書）、近著に『完全図解 世界一役に立つ介護保険の本』（講談社）がある。

10:30 ~ 11:30	<b>認知症医療の最前線の動き</b> なぜ認知症はこんなに増えたのか／海外から批判されている日本の認知症対策／症状による4大認知症の見分け方／高齢になるほど増える合併と移行
11:45 ~ 12:45 (昼食)	<b>抗認知症薬のメリットとデメリット</b> 中核症状とBPSDへの薬の使い分け／抗認知症薬の増量規定／いまさら聞けないアリセプトの作用と副作用／認知症のコミュニケーション障害にどう対応するか
13:45 ~ 14:45	<b>高齢者への薬物療法の極意</b> 第一線の認知症医が導き出した結論／抗認知症薬が認知症を悪化させる／コウノメソッドの画期的な投与方法／リバスチグミンとシロスタゾール／意識障害とせん妄への対応
15:00 ~ 16:00	<b>介護職は何ができるのか</b> デビルメソッドからお年寄りを救い出せ／声をあげ始めた医師たち／アルツハイマー病の真の問題とは何か／心理学からのアプローチと介護からのアプローチ

\*受講料はお送りしません。満員でお断りする場合のみ一週間以内にご連絡さし上げます。

**【受講料：7,000円】**

\*受講料は当日会場で承ります。

主催

なるほどケア塾

〒189-0011

東京都東村山市恩多町3-39-13-101 榊園窓社内

お問い合わせ

☎042-306-3771

お申し込みはこちらへ Fax

**Fax : 042-306-3772**

<参加人数>

<参加者名>

\*施設の場合は施設名もご記入ください。

<住所>〒

(自宅・職場)

<TEL>

<FAX>

8/2(金)横浜

( )名

8/25(日)東京

( )名